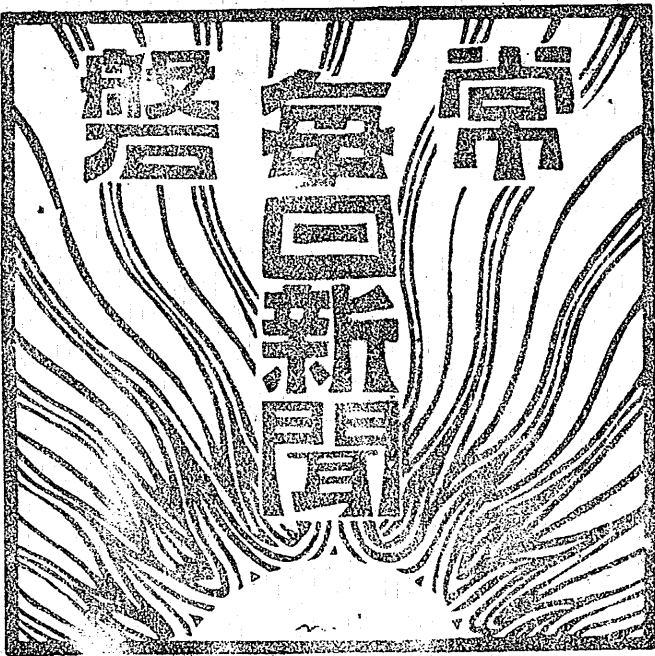


月刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社同番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所



刊夕日二十二月九

定額 一月五圓 半年三十圓 一年六十圓 廣告 五圓 十圓 二十圓 印刷 每行一圓 電話 六三〇番

滿蒙經營の基調
山本 余太郎 (五)

蓋し此の例證は世界到る所に認むる事が出来る。英國の印度、エチオプトに於ける狀況の如きは最も適例である。然らば日本は農業的大部隊の移民は獨り東洋のみならず其他に行くものも全く不可能なりやとの問題に對しては、夫れは然らずと答へたいのである。但し其の具體的の案は別個の問題として、爰には省きたいのであります。唯私が爰に御

話をして置きたいのは、今日の國際關係及び滿洲の現狀は前に述べた通りの次第で、何か一工風しなければ農民移住は餘程困難である。従つて當分日本人のなすべき事は専ら經濟的方面のことであつて、貿易、工事、交通等の施設計畫に大なる努力を要すべきである。信じて、特に其點に關し、滿鐵の經營及び其の將來の方針に就ての所見を述べて諸君の御參考に供したのであります。若し夫れ、外交、國防、政治に關する所見に就ては他日更めて御話をしたいと存じます (終)

活版印刷の御用命を御願致します

明鮮美優 嚙叮速敏

所刷印日每盤常 五三町橋長町平 (番〇三六話電)

學生服入荷
種々取揃へました
大勉強いたします
小供洋服は壹圓より其他特別格安もの多數是非御出下さい

十字屋洋服店
平停車場前通り

初秋の御用意品案内
合着シャツとして確かに皆様より歓迎を受けるスムースシャツは肌觸り滑かで且實用品であります
並時 壹圓五拾錢
大時 壹圓八拾錢
綿ネルと本ネルのワイシャツ
—— 中折帽子 鳥打帽子 中山帽子 子供帽子
新柄種々陳列致しました
ツルヤ
電話百四十番

極上中學服入荷
一年生位 四圓五十錢
二年生位 四圓八十錢
三年生位 五圓十錢

平二 なかや洋服店 電二〇三

高久病院
院長 醫學士 高久 清忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 菊雄
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄

平町田町 電話五二三番

店よき目
タオル各種 メリヤスシヤツ チヂミシヤツ ガーゼシヤツ ハンカチ 各種取揃

ツルヤ
電話三五三番

外科
門線 × 入院應需
上田外科醫院
平町 南町 電話一二九番

耳鼻咽喉科専門
場所 (舊診療所裏通り)

合津醫院
平町仲田町 (電話五五九)

君は、いゝ型の洋服を求めたいか? 誂かへ? いや君コレはいや君コレは例の「ソレ」
正札堂

梅毒 淋病
皮膚病 專門婦人病

松村病院
町南平 電話七〇一

愛馬散
内羅專門妙藥 小野屋藥店

赤倉病院
平町字田町 (電話四七五番)

外科 花柳科 婦人科 婦人科 婦人科 婦人科
内科 × 光線科

三益玉炭のお奨め
三井物産會社が多年研究の結果專賣特許ヲ得タ最モ文明的ノ木炭代用ノ高級燃料デス
◎無煙無臭で火付が早く、火持ち良く、火力が強く日常のニヤキにはコンナ便な品はありませぬ
◎それで値段は大變お安く木炭の三分の一で充分間に合ひます
◎ドンナニ喰はずきらいの人でも一度使へば必ず御氣ニ召すのが此の玉炭の特長です
値段ハ壹箱金二圓、個數ハ約八百個内外
お申越次第見本を持參してご覧に供しますから申越下さい

平 驛前 (電話二三七番)
阿部石炭商店

小生儀先般病氣に罹り其の後靜養の必要を認め一時歸郷罷在候處爾來幸に經過良好全く舊に復し候に付此度歸平の上左記事務所を定め從前の通り一般訴訟事務を取扱候間不相變倍舊の御高顧を垂んられ度此段謹告仕候

昭和三年九月廿二日
福島縣石城郡平町字田町 十九番地(末廣向側)
辯護士 漆 畑 元 吉
電話一〇八番

昭和の浦島太郎

漆畑辯護士 再び平へ 矢張り住み馴れた平町が 俺れには一番よい所

平町法曹界の元老辯護士漆畑元吉氏は病氣の爲めに急に故郷が戀しくなり一家を纏めて静岡に歸郷したが病氣が全治すると共に元氣が回復し矢張り住み馴れた平町が「俺れには一番よい所……」と二度び平町に戻る事となり田町末廣亭の向側(甲子の跡)に居を下して本日から法律事務所看板を掛けた、漆畑氏は艶々したあから顔に健康な笑を浮べて語る

妙に郷里が戀しいので歸つては見たもの、何しろ四十年振の事なのでスツカリ模様が変わつて仕舞つて俺れには最も親しい幼な時代の喧嘩友達三人も一人は死んだと残る二人も中氣で「ブラ、と云つた工合、丸で浦島太郎になつた様な氣持で是れが俺れの郷里だつたかど今更らながらつまらなくなり矢もタテも耐らず逆戻りした譯だ、何しろ頼む新參だからよろしく頼むよ

娘の傍らに 亡母の幽霊

平町の寫眞珍談

一年前に死んだ母親が一周忌の記念に撮つた娘の寫眞にあり、と妻が寫つた怪談にあるやうな事、平町二丁目代書人和平の娘東京市京橋區八官町五洋服裁縫業武田金一郎妻とき(と)は大正十五年八月十四日死亡した實母けさ(と)の一周忌を昨年八月十四日替み知人の素人が記念寫眞を撮つて資生堂寫眞館で現像焼付をしたところ、一人で撮つた娘とき(と)の傍に實母けさの全身がはつきり寫つてゐたのに驚き資生堂では帝大に原板を送つて研究中であつたが娘は家族が心配するのを恐れて秘してゐたところを去る八月十四日三回忌を替むため歸宅し遂口をすべらしたため一同驚き早速寫眞を取寄せたと、早急開通ひないのに大騒ぎとなつた

第三校の敷地 初めて確定

本日の町會で

新設さるべき平町第三小學校の敷地に關し加瀬知事は平町が具申した通り、平町字正内町七番、八番の一、同二、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、廿二、廿三、廿四、廿五、廿六の各番地

各係分担

明日の体育大會

昨報明廿三日晴雨に拘らず



秋蒔きの草花

種にとつては一般に乾濕とも嫌ひますから毎日天氣

家庭欄

内郷青年團 修養講演會

講師は本多氏

石城郡内郷村青年團にては来る卅日午前十時より内町小學校に於て修養講演會を開き、はらき新聞社長本多文雄氏の講演ある由

反對運動に

絶對耳を傾けず

官行製炭を決行

平營林署が計畫した石城郡貝泊石住兩村附近一帯の官行製炭につき植田町を中心とする一帯の木炭同業組合員は民間の利益を奪ふものであると極力反對し大正十五年から三ヶ年間にわたつて反對運動を續けて來たが本省ではこの反對運動に耳を傾けず断然決行することになり、これが準備として工費六萬餘圓を投じ石住村才鉢から貝泊村間の六マイルに軌道を敷設することになり、今秋十月下旬か十一月月上旬に着工來春早々開通させらる

四倉港修築

杉原町長外二代 議士が上京運動

石城郡四倉港修築に關し期成同盟會ならびに關係者は過般農林省に出頭指定港灣編入方を陳情するところあつたが更に目的貫徹のため漁港修築委員杉原町長、吉田町議外三名、長谷川四倉漁業組合長、新妻修築期成

金庫盗みある

カフエーの賊

平野前カフエーマスター高橋定治方に十九日午前二時頃一名の怪漢忍び込み現金卅餘圓及び價格百圓の金側懷中時計一人りの手提金庫を窃取し逃走したので平署は犯人殿探中であるが右手提金庫を破られた儘平町新川町鈴木自動車庫前に遺棄してあつたのを發見したが勝手を知つた者の處爲らしいと

吉田記者赴任

宮城 縣古河町支局に榮轉した吉田河北新報記者は本日午前八時五十分平野發で赴任した

募集

文藝其他投稿を募集します

列車脱走の犯人

本日小名濱で逮捕

野菜行商人は變裝徘徊中を 誰何されて恐れ入る

平署先づ一安心

列車からの脱走犯人安積郡片平村生れ前科三犯山内直治(三)は平署が全員を擧げての不眠不休の効無じからず本日午後一時頃石城郡小名濱町字神明地内の路上に 於て佐藤巡査駐在、佐藤入山請願兩巡査の手に依り逮捕された、脱走犯直治は列車より飛び降りて後豪雨中を幸ひ附近の

數回に亘つて變裝

山林奥深く逃げ込んで忍かに潜れ今朝平署の警戒嚴分

重傷を負つて

查がテツキリ脱走犯人と目星をつけ「直治何處へ行く」と突然後ろから聲を掛けた

第二回公判

堀部留造氏

新町で腹が減つたと云ふものですから辨當を買つて食はしたんですが夫れが私の不覺でした」と涙を流さんばかりの大喜びで署内は益と正月が一緒に來た様な賑しさを呈して居る

ロシヤ民謠

有聲座で公開

ロシヤ民謠及び渡浪の民歌の歌手にしてギターの名手たるニ・ハ・ネゼリスキ氏來平を期とし廿二日午後九時より有聲座に於て映畫の間に約一時間左記曲目を演奏すると

工場、三馬立の橋、私は山へ行く、柳の側を、大騒ぎ、二人の兄弟が村から、ペトログラードに行く